

第19回歴史的風致散策

日本ワイン発祥の地

「祝村」を巡る。

—大日本山梨葡萄酒会社醸造一四〇年—

明治十二年二名の傳習生は

佛國より帰朝す依て同年始めて

日本種葡萄果實を以て

葡萄酒五十石を醸造す

是れ我国に於て

純粋葡萄酒醸造の

濫觴＊
なり

登録商標



甲斐大産

黒葡萄

天印酒

沿

革

*1 濫觴：《揚子江のような大河も源は觴（さかずき）を濫（うか）べるほどの細流にすぎないという「荀子」子道にみえる孔子の言葉から》物事の起こり。始まり。起源。

- 日時 8月31日（土）午前8時～午後2時頃
- 場所 ぶどうの国文化館
- 参加費 無料（別途保険料200円程度）

■申込方法

8月29日（木）までに電話またはFAXで、氏名・住所・電話番号・生年月日をご連絡ください。

■その他

*昼食をご持参ください。 *高温が予想されますので、熱中症等にお気をつけください。

*少雨決行 *中止の場合は前日までに甲州市 HP 及び文化財課 Facebook にて告知いたします。

無料

先着
50名

健康ポイント
こうしゅう
対象イベント

ルート (約6キロ)

ぶどうの国文化館⇒是從葡萄郷碑⇒勝沼醸造⇒くらむぼんワイン⇒氷川神社・トロワ園⇒大ー葡萄園⇒宮光園⇒勝沼図書館⇒ぶどうの国文化館

◆申込先 甲州市教育委員会文化財課 TEL0553-32-5076 FAX0553-32-5172